

平成 30 年度 事業報告

(平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで)

(イ) 法人の概況

i 設立年月日

- 平成 7 年 9 月 28 日 「財団法人静岡コンベンションビューロー」設立
平成 19 年 4 月 1 日 静岡市観光協会と統合し、「財団法人静岡観光コンベンション協会」に名称変更
平成 25 年 4 月 1 日 「公益財団法人静岡観光コンベンション協会」へ移行
平成 29 年 10 月 1 日 「公益財団法人するが企画観光局」に名称変更
平成 30 年 6 月 26 日 静岡事務所を「静岡市葵区日出町 1 番地の 2」に移転

ii 定款に定める目的

この法人は、静岡県中部・志太榛原地域の文化的、社会的、経済的特性等を活用し、観光関連産業の振興と交流人口拡大による地域経済の活性化を促進するとともに、国際的な相互理解の増進、文化の向上及び豊かな人間性に根差した社会の創造に寄与することを目的とする。

iii 定款に定める事業内容（公益目的事業、収益事業等）

- (1) 地域ブランドの価値向上に向けた地域戦略の策定及び周知
- (2) 国内外へのプロモーションの実施
- (3) 地域内の周遊促進と受入環境の整備
- (4) 観光関連サービスや地域産品等の企画開発及びその支援
- (5) 観光客及び MICE の誘致及び支援に関する事業
- (6) 観光施設等の管理運営及び地域産品等の販売
- (7) 旅行業法に基づく旅行業
- (8) その他この法人の目的達成に必要な事業

iv 会員の状況

種 類	前年度末	当年度末	増 減
賛助会員	481	464	▲17

v 主たる事務所・従たる事務所の状況

名 称	所 在 地	所管区域・事業内容など
静岡事務所 (本部)	静岡市葵区日出町 1 番地の 2 TOKAI 日出町ビル 9F	DMO 事業 (静岡市、焼津市、藤枝市、島田市、 牧之原市、吉田町、川根本町) MICE 事業 (静岡市、焼津市、藤枝市、島田市) 着地型観光事業 (静岡市) 収益事業、総務 (法人運営)
清水事務所	静岡市清水区辻 1 丁目 1 番 3-103 号 アトラス清水駅前 1F	着地型観光事業 (主に静岡市清水区) 収益事業

※従たる事務所はなし

vi 役員等に関する事項

(1) 理事

(平成31年3月31日現在)

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬の有無	他の法人等の代表状況等
代表理事 (理事長)	酒井公夫	H29.6.7～R1.6.13	非常勤	無	(一社)静岡県暴力追放運動推進センター (一社)静岡県自動車会議所 代表理事 他
副理事長	久保田隆	H29.6.7～R1.6.13	非常勤	無	静岡市ホテル旅館(協組) 理事長 静岡市料理飲食業(協組)理事長他
副理事長	大石 剛	H29.6.7～R1.6.13	非常勤	無	
専務理事	木村精次	H29.6.7～R1.6.13	常勤	有	(公財)静岡市まちづくり公社理事 (公財)静岡県文化財団理事 他
理事	飯塚真也	H30.5.10～R1.6.13	非常勤	無	
	出野 勉	H29.6.7～R1.6.13	非常勤	無	富士山静岡空港株式会社参与
〃	遠藤 修	H29.6.7～R1.6.13	非常勤	無	(公財)静岡県コンテナ輸送振興協会 副理事長
〃	大石貴生	H30.5.10～R1.3.31	非常勤	無	(公財) 静岡市文化振興財団理事 (一財) 静岡市動物園協会理事 他
〃	大場知明	H29.6.7～R1.6.13	非常勤	無	静岡商工会議所 専務理事 他
〃	奥村昭博	H29.6.7～R1.6.13	非常勤	無	静岡県立大学副学長
〃	榊原昇次	H30.6.7～R1.6.13	非常勤	無	大井川商工会会長
〃	佐久間章次	H29.6.7～R1.6.13	非常勤	無	島田商工会議所専務理事 他
〃	杉浦 衛	H29.6.7～R1.6.13	非常勤	無	藤枝商工会議所専務理事 他
〃	鈴木洋一	H29.6.7～R1.6.13	非常勤	無	
〃	辻 良典	H29.6.7～R1.6.13	非常勤	無	
〃	内記秀夫	H29.6.7～R1.6.13	非常勤	無	(公社)藤枝市シルバー人材センター理事
〃	中野裕文	H30.5.10～R1.6.13	非常勤	無	
〃	中村智浩	H29.6.7～R1.6.13	非常勤	無	(一財)静岡経済研究所 評議員
〃	中山孝宏	H29.6.7～R1.6.13	非常勤	無	
〃	府川尚弘	H29.6.7～R1.6.13	非常勤	無	
〃	村松悌三朗	H30.10.18～R1.6.13	非常勤	無	(一社)全国労働保険事務組合連合会 静岡支部常務理事 他
〃	谷河範夫	H30.5.10～R1.6.13	非常勤	無	島田市土地開発公社常務理事

(注) 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時までのため、現理事は平成30年度決算定時評議員会終結時で任期満了となる。

(2) 監事

(平成 31 年 3 月 31 日現在)

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬の有無	他の法人等の代表状況等
監事	佐藤正欣	H30.10.18～R4. (注)	非常勤	有	労働保険事務組合静岡総合事務センター 副理事長
〃	西ヶ谷博行	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	有	(公財)静岡県私立幼稚園退職基金財団監事
〃	吉田雄一	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	有	

(注) 監事の任期は、選任後 4 年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時までのため、現監事は令和 2 年度及び令和 3 年度決算定時評議員会終結時で任期満了となる。

(3) 評議員

(平成 31 年 3 月 31 日現在)

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬の有無	他の法人等の代表状況等
評議員	今田智久	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	(一社)静岡県中部未来懇話会 代表理事 他
〃	稲森智志	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	
〃	梅島 毅	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	
〃	遠藤 聡	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	
〃	大井一郎	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	(公社)清水清港会 理事
	大石裕之	H30.11.20～R3. (注)	非常勤	無	
〃	大橋 弘	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	(一財)アグリオープンイノベーション機構 理事
〃	加藤滋幹	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	
〃	亀山祐次	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	
〃	神戸重敏	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	(公財)浜松観光コンベンションビューロー 評議員
〃	後藤弘知	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	
〃	佐藤克彦	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	
〃	杉浦孝典	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	
〃	竹内圭介	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	(一財)静岡県サッカー協会 理事
〃	中島一彦	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	
〃	三浦忠司	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	
〃	村松重治	H29.6.7～R3. (注)	非常勤	無	

(注) 評議員の任期は、選任後 4 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までのため、現評議員は令和 2 年度決算定時評議員会終結時で任期満了となる。

(4) 退任した役員等

氏名	退任時の地位	退任日	退任理由
北川雅之	理事	平成30年5月10日	一身上の都合により辞任
佐藤大樹	理事	平成30年5月10日	一身上の都合により辞任
安竹賢治	理事	平成30年5月10日	一身上の都合により辞任
和田明久	理事	平成30年5月10日	一身上の都合により辞任
久保田裕之	理事	平成30年6月7日	一身上の都合により辞任
岩谷壽夫	理事	平成30年10月18日	一身上の都合により辞任
原田雅滋	評議員	平成30年6月7日	一身上の都合により辞任
岩瀬洋一郎	評議員	平成30年10月18日	一身上の都合により辞任
南條和義	評議員	平成30年10月18日	一身上の都合により辞任
絹村真巳	評議員	平成30年11月20日	一身上の都合により辞任

(5) 役員等の報酬等

区分	人数	報酬等の総額	備考
理事	22名	4,828千円	専務理事1名分
監事	3名	15千円	
評議員	17名	0円	
合計	42名	4,843千円	

(注) 理事及び監事の報酬限度額は、平成25年4月26日開催の第1回臨時評議員会において、理事は年額600万円以内、監事は年額30万円以内と決議されている。

vii 職員に関する事項

(平成31年3月31日現在)

職名等	氏名	就任年月日	担当事務	備考
事務局長 (観光振興部長兼務)	渡辺琢久	H30.4.1	事務局統括	重要な使用人
総務部長	石原敦子	H30.4.1	総務部統括	プロパー職員
総務課長	小林洋子	H30.4.1	総務課統括	プロパー職員
企画事業本部部長(CMO) (企画開発部長兼務)	片桐 優	H30.4.1	企画事業本部及び 企画開発部統括	マーケティング責任者
企画開発部 主任	杉本哲也	H28.4.1	DMO事業	静岡市から出向
企画開発部 主任	伴野翔平	H29.4.1	DMO事業	静岡市から出向
企画開発部 主任	八木将彦	H29.4.1	DMO事業	静岡銀行(株)から出向
企画開発部 主任	伏見美希	H30.5.1	DMO事業	(株)清水銀行から出向
企画営業部長	岩崎昌登	H30.4.1	企画営業部統括	プロパー職員
企画営業部担当課長	山北淳太郎	H30.4.1	企画営業部長の補佐	(株)JTBから出向

企画営業部 主任	石田太一郎	H30.4.1	MICE 事業	プロパー職員
観光振興課長 (清水事務所長兼務)	杉山美樹江	H30.4.1	観光振興課及び 清水事務所統括	プロパー職員
観光振興課担当課長	石上 敬	H30.4.1	観光振興部長の補佐	(附近畿日本ツーリスト 首都圏から出向)

(注) その他、主事3名、再雇用1名、嘱託1名、企業出向3名、パート8名

(ロ) 事業の状況

i 事業の経過及びその成果

平成30年度は、組織の目指すビジョン『地域の魅力を引き出し、稼ぐ力を高め、選ばれるまちをつくる』、行動指針『Empathy & Surprise (共感と驚き)』に沿ってDMO事業、MICE事業、着地型観光事業をそれぞれ実施した。

DMO事業では、デスティネーションブランディング事業としてWebや新聞など複数の媒体と契約し情報流通量の拡大に取り組み、大きな露出を獲得することができた。

新規価値開発として、Learnについては、ブランドネームを「MANAVIVA～Discover and Learn to live～」に決定し、モニターツアー「MORI」・「WABISABI」を実施した。得られた課題や満足度等総合的に判断し、次年度は商品開発を拡大させる。Teaでは施策のプロジェクト名を「茶事変」、イベントブランド名を「碗」とし、イベント開催により満足度の把握等を行い、サービスを確立させた。また、各所で茶畑近郊に木製デッキ「茶の間」を開発し、新たな切り口での飲用体験に向けて着手した。Seaについては、水産資源と地域を結び付けた地域産品のブランディングを図っているが、昨年度から地域事業者と共同開発している商品について、プレスリリースやメディアキャラバン等を展開した結果、多くのメディア露出を獲得することができた。また、首都圏でのイベント出店等により認知拡大と興味喚起を行った。

MICE事業としては、国内外のMICE・インバウンド誘致について積極的に営業を行った結果、日本政府観光局（JNTO）より富裕層や欧米へのプロモーション活動に関する情報や各種商談会等の情報を入手することができ、台湾・中国・シンガポール等の商談会に参加した。また、関係機関との情報共有や海外商談相手に対する情報発信を行った。

着地型観光事業については、静岡デスティネーションキャンペーンのプログラムとして、特別感を演出した「臨濟寺坐禅体験」を実施し、550名の集客に成功した。次年度は写経体験を新たに加え、より内容を充実させ実施する予定。また、客船が入港した際に臨時観光案内所を設置している経験を活かし、外国人乗船客に対し清水港を起点に周遊していただくため、利便性を向上させたマップを作成した。

【公益目的事業】

I DMO事業

中期計画に基づく KPI		
	平成30年度 (目標値)	平成30年度 (実績)
着地型商品造成数	2本	5本

必須 KPI		
	平成 30 年度（目標値）	平成 30 年度（実績）
旅行消費額	1,346 億円	調査集計中
延べ宿泊者数	2,800 千人	調査集計中
来訪者満足度	37.0%	調査集計中
リピーター	61.0%	調査集計中

1 地域連携 DMO 事業

(1) デスティネーションブランディング事業

【目的】

当該エリアにおいて、「デスティネーションネーム」×「泊、食、遊」を結びつけたプロモーションを展開し、各エリアのブランディングを行う。

【年度 KPI】

- ・想起率 2 倍以上
- ・4 回の大きなメディア露出を獲得
- ・大道芸ワールドカップ時の圏域内宿泊客数 1.5～2 倍

【当期間の活動及び成果】

本年度は、Web や新聞、ラジオなど複数の媒体と契約を行い、当財団の取組を紹介するメディアプラットフォームを形成することで、新規価値開発を行う地域プレーヤーへの情報流通メリットを提示し、協力関係の構築を進めている。

併せて、「デスティネーションネーム」×「遊、泊、食」を結びつけたプロモーションとして藤祭りや寸又峡、静波海岸など季節に応じた資源を掲載し、情報流通量の拡大に取り組んでいる。

また、実施した施策の中で、大きな露出を獲得した内容は下記のとおり

○4 月 : 「勝サンド、勝ポテト」の焼津みなと祭りにおけるお披露目販売

○5 月 : 日本平ホテルファミトリップ、アフタヌーンティーサービス開発

○7 月－9 月 : 茶氷プロジェクト（お茶かき氷）

○11 月 : 大道芸ワールドカップ in 静岡 2018 のプロモーション動画は、YouTube で約 68 万回再生を達成し、一定の認知促進を達成。認知の拡大が、実際の来訪につながったか、について、携帯電話の人口動態データ（モバイル空間統計）にて調査をしたところ、動画配信エリアである一都三県（東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県）からの来訪割合は、昨年並みで、大きな増加はみられなかった。来訪促進のためには、継続的な情報発信によるイベントのブランディングをはかるとともに、来訪へのより強い動機となるサービスの展開等が必要になる。

3 月には日本平ホテルのアフタヌーンティーサービスを改善し、メディアファミトリップを実施した。

【主要露出一覧】

プロジェクト名	掲載件数	広告換算額
かつサンド	108	39,288,465 円
日本平ホテル（ハレ旅プラン）	42	10,758,091 円
茶氷プロジェクト	48	57,399,468 円

茶事変	21	5,896,994 円
茶米プロジェクト	35	31,518,778 円
大道芸ワールドカップ in 静岡 2018	48	14,704,211 円
うなとろ対決	155	46,527,917 円

(2) 新規価値開発・支援事業

ア. Learn

【目的】

地域プレーヤーとともに、地域資源を活用した子供の学びや成長につながる観光教育プログラムの開発を行い、需要性とフィジビリティの検証を行う。

【年度 KPI】

- ・基軸 5 プログラム造成
- ・モニターツアー 5 回程度実施
- ・テストマーケティング即完売
- ・満足度、価格妥当性

【当期間の活動及び成果】

当施策において開発を行う観光教育プログラムを束ねるブランドネームを、「MANAVIVA するが～Discover and Learn to live～」に内部決定し、開発するプログラムの全体コンセプトを確立した。

また、当コンセプトに基づいて、3 つの資源において地域プレーヤーとともにプログラムを開発。10 月中旬から 11 月中旬にかけてモニターツアーを実施し、参加者満足度の把握やオペレーション上の課題などを把握した。また、MORI に関しては新たに冬季のプログラムを開発し、1 月にモニターツアーを実施したほか、3 月には WABISABI の村のリノベーションをテーマにモニターツアーを実施した。台風の影響で延期になったこともあり、今年度テストマーケティングは実施できなかったが、2019 年 6 月に実施予定で事業を進めている。

これらのモニターテストを通じて得られた課題や満足度、価格妥当性を総合的に判断し、ビジネスモデル及び MANAVIVA ウェブサイトの制作に着手しており、次年度の商品開発の拡大に向けて順調に事業を執行している。

モニターツアー名	開催日	参加者
MORI ～木と暮らす～	平成 30 年 10 月 6 日（土）～8 日（月） ※台風の影響のため 1 月に延期	24 名（7 組）
WABISABI ～日本の暮らし～	平成 30 年 10 月 20 日（土）～21 日（日）	11 名（5 組）
SENGOKU ～歴史で遊ぶ～	平成 30 年 11 月 10 日（土）～11 日（日）	79 名（33 組）
MORI ～冬の森で遊ぶ～	平成 31 年 1 月 12 日（土）～14 日（月）	22 名（7 組）
WABISABI ～日本の暮らし～	平成 31 年 3 月 30 日（土）～31 日（日）	10 名（4 組）

このほか、吉田町の地域企業が中心となって子供向けの職業体験を行うイベント「伝」の広報支援を行い、メディア露出と地域外からの参加者獲得に成功した。



モニターツアー冬のMORI（川根本町寸又峡）



モニターツアーWABISABI（島田市笹間）

イ. Tea

【目的】

体験やイベント開発等の新規価値開発、豊かで多様な茶を楽しめる地域として既存価値の情報発信を通じて、当該地域の茶のリブランディングを狙う。

【年度 KPI】

- ・着地型イベント年 7～8 回開催
- ・年間集客率 80%以上
- ・年度内でのイベント収支単体黒字化

【当期間の活動及び成果】

当施策のプロジェクト名を「茶事変」、イベントブランド名を「碗」とし、茶のセレクト、イベント内での実演を担う茶師やクリエイティブディレクター、イベント進行を担うプレゼンター等をプロジェクトメンバーにアサインし、コンセプトやイベント開発の方向性を確立させた。

キックオフイベントとして、平成 30 年 9 月に浮月楼で「碗」－あたらしい茶席－昼夜等分の宵－を開催。続いて、日本平ホテルでの茶席や島田市笹間での茶畑の中での茶席などを開催し、参加者満足度の把握やサービスの課題抽出、差別化ポイントの整理を行い、サービスを確立させた。

1 月に日本平ホテルにて実施した「碗」－あたらしい茶席－大寒の宵－では、雑誌「Discover Japan（エイ出版社）」を招聘し、当該イベントブランド及びサービス内容に対する取材が行われた。（3 月 6 日発行 4 月号掲載）

また、中部地域各所において茶畑近郊の土地に木製のデッキ「茶の間」を開発。31 年 3 月末時点で 4 箇所完成。日本有数の生産地である強みを存分に生かしたイベントの開催など、新たな切り口での飲用体験の創出に向けて着手しており、次年度の商品開発の拡大に向けて、順調に事業を執行している。

イベント名・会場	開催日	参加者
『碗』あたらしい茶席 －昼夜等分の宵－（浮月楼）	平成 30 年 9 月 24 日（月・祝）	21 名
『碗』－仲秋の宵－ （日本平ホテル）	平成 30 年 10 月 13 日（土）	25 名
『碗』はたけの茶席 （笹間）	平成 30 年 10 月 21 日（日）	4 名
『碗』－晩秋の宵－ （日本平ホテル）	平成 30 年 11 月 25 日（日）	16 名

『碗』－大寒の宵－ (日本平ホテル)	平成 31 年 1 月 20 日 (日)	21 名
-----------------------	----------------------	------



茶事変イベント「碗」



茶氷

ウ. Sea

【目的】

地域特産の水産資源と、地名を結びつける投資効果の高い話題作りを行うことで、地域産品のブランディングをはかる。

【年度 KPI】

- ・ イベント開催
- ・ 焼津地域グルメ流通導入
- ・ 各イベント KPI の達成

【当期間の活動及び成果】

焼津の鰹の話題化、ブランディングのために昨年度より地域事業者と共同開発してきた「勝サンド、勝ポテト」について焼津みなとまつりにてお披露目販売を実施。300 食用意した勝サンドは 3 時間半で完売したほか、プレスリリース、メディアキャラバンなどを展開し多くのメディア露出を獲得した。また、7 月には同じく焼津市で開催された「踊夏祭」に出店し、テスト販売を行うことで販売実績を作っている。

1 月からは、首都圏での認知拡大のために、東京都内の飲食店 2 軒とコラボしたキャンペーンを実施したほか、3 月には国内最大級の魚介系グルメイベント「SAKANA & JAPAN フェスティバル 2019」(於：代々木公園)に出店し、さらなる認知拡大と興味喚起を行った。

他方、吉田のうなぎと焼津ミナミマグロのブランディングのために実施した「うなとろ対決」については、事前の告知に地域の関係者を中心としたユニークな動画を制作し、プロモーションを行ったほか、11 月 10 日 (土) に「うなとろ対決」(於：県営吉田公園)を開催し、地域及び県内を中心とした約 3,000 名が来場した。



焼津かつおサンド



うなとろ対決

II MICE 事業

中期計画に基づく KPI		
	平成 30 年度（目標値）	平成 30 年度（実績）
新規 MICE 開催件数	90 件	98 件
MICE 支援件数	181 件	176 件
外国人宿泊者数	55,000 人	集計中

1 MICE 情報収集・情報発信事業

【目的】

最新の MICE 関連情報を収集すると同時に各コンベンション施設・観光施設等との情報の共有、現況把握を図りながら誘致に結実させる。

【当期間の活動及び成果】

新年度挨拶を含め情報収集のため日本政府観光局（JNTO）を訪問した結果、富裕層や欧米へのプロモーション活動に注力していく情報や各種セミナー商談会情報を入手。MICE 連絡会では開催案件の共有を図り、海外商談相手に対しても情報発信を行った。

(1) 日本政府観光局（JNTO）・JCCB 等関連情報の収集

会議名	訪問日	会場
市・県東京事務所及び JNTO・JCCB 表敬訪問	平成 30 年 4 月 13 日（金）	東京都
地方創生インバウンドフォーラム	平成 30 年 5 月 28 日（月）	東京都
JNTO MICE 初級者セミナー	平成 30 年 5 月 30 日（水）	東京都
JCCB 総会	平成 30 年 6 月 25 日（月）	東京都
JCCB 第 1 回コンベンションビューロー部会	平成 30 年 7 月 19 日（木） ～20 日（金）	鹿児島
JNTO インバウンド国際フォーラム	平成 30 年 9 月 6 日（木）	東京都
JCCB 第 2 回コンベンションビューロー部会	平成 30 年 12 月 12 日（水）	東京都
外国人富裕層インバウンドセミナー	平成 30 年 10 月 15 日（月）、 30 日（火）、11 月 12 日（月）	東京都
外国人富裕層インバウンド商談会	平成 30 年 12 月 11 日（火） ～12 日（水）	東京都
フランス・英国市場情報交換会	平成 30 年 11 月 28 日（水）	東京都
アウトドアイノベーションサミット 2018	平成 30 年 12 月 12 日（水）	東京都
2018 JCCB 下期人材育成研修会	平成 30 年 12 月 13 日（木） ～14 日（金）	東京都
JNTO MICE セミナー～ADVANCE～	平成 31 年 1 月 18 日（金） ～19 日（土）	東京都
インバウンド旅行振興フォーラム	平成 31 年 2 月 18 日（月） ～19 日（火）	東京都
ユニークベニューシンポジウム	平成 31 年 2 月 25 日（月）	東京都

(2) 中部コンベンション・大会調査費

会議名・調査他	訪問日	会場
東海大学海洋調査研修船「望星丸」視察	平成30年7月15日(日)	清水
中部コンベンション連絡協議会	平成30年9月26日(水)～27(金)	三重
静岡県コンベンション推進協議会	平成31年1月25日(金)	沼津

(3) MICE 連絡会の開催

会議名	開催日	参加者
第1回 MICE 連絡会	平成30年4月11日(水)	20名
第2回 MICE 連絡会	平成30年5月9日(水)	13名
第3回 MICE 連絡会	平成30年6月13日(水)	13名
第4回 MICE 連絡会	平成30年7月11日(水)	13名
第5回 MICE 連絡会	平成30年9月12日(水)	13名
第6回 MICE 連絡会	平成31年3月28日(木)	10名

(4) 海外商談相手へのメールによる情報発信

インバウンド誘致を目的に、海外商談パートナーネットワークを拡大するとともに、計10回 延べ1965件に対しメール配信を行い、誘客に努めた。

発信日	発信数
平成30年4月18日(水)	152社
平成30年5月23日(水)	152社
平成30年6月15日(金)	152社
平成30年7月25日(水)	152社
平成30年9月14日(金)	152社
平成30年10月29日(月)	245社
平成30年11月13日(火)	245社
平成30年12月18日(火)	245社
平成31年1月16日(水)	235社
平成31年2月20日(水)	235社
平成31年3月19日(火)	235社

2 MICE 誘致事業

◎ 国内 MICE 誘致事業

【目的】国や県、市などの MICE 関係機関との連携をさらに強化し、学会事務局への積極的な訪問、地域の大学訪問等により誘致取組の強化・拡充を図る。

【年度 KPI】 新規 MICE 開催件数 90 件 98 件 (3月末現在)

【当期間の活動及び成果】

東海大学への定期訪問をはじめ各団体の事務局本部を訪問し、学会・大会情報を収集し MICE 情報を整理。

◎ 外国人観光客誘致事業

【目的】国や県、市などのインバウンド関係機関との連携をさらに強化し国内・海外での商談会に積極的に参加して外国人観光客誘致を図る。

【年度 KPI】 外国人宿泊者数 55,000 人 ※次年度に公表される予定

【当期間の活動及び成果】

JNTO 主催の年度内商談会（台湾、中国、VJTM、シンガポール）への参加を計画。

(1) 国内外の見本市出展及び MICE 商談会への参加・現地セールス

ビジットジャパントラベルマート (VJTM)、JNTO 等が主催する国内外の見本市及び商談会に賛助会員とともに出席し、圏域の PR 及び誘致活動を行った。

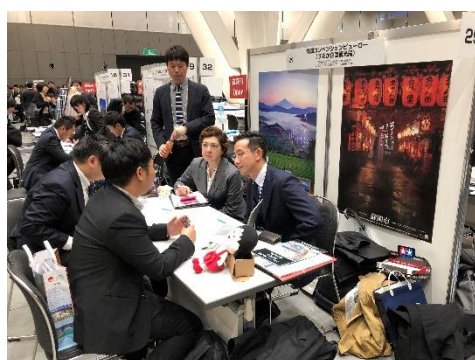
商談会名	開催期日	会場
台湾 JAPAN インセンティブ旅行セミナー	平成 30 年 8 月 7 日 (火) 平成 30 年 8 月 8 日 (水)	スプレnder台中 ハワードプラザ台北
JNTO 北京インセンティブ商談会	平成 30 年 8 月 28 日 (火)	北京発展大度会議室
VISIT JAPAN Travel Mart & MICE Mart	平成 30 年 9 月 19 日 (水) ～22 日 (土)	東京ビッグサイト
シンガポール JAPAN MICE セミナー	平成 30 年 10 月 16 日 (火)	シンガポール
愛知・名古屋 MICE 説明会	平成 31 年 1 月 30 日 (水)	東京都
TITF #24 (タイ国際観光フェア)	平成 31 年 2 月 15 日 (金) ～17 日 (日)	タイ
中国北京・重慶・洛陽から校長の視察 受入れ	平成 31 年 2 月 16 日 (土) ～20 日 (水)	静岡市他
シンガポール富裕層メディア受入	平成 31 年 2 月 27 日 (水)	静岡市他
5 都市会議	平成 31 年 2 月 27 日 (水)	東京都
第 28 回国際 MICE エキスポ (IME2019)	平成 31 年 2 月 28 日 (木)	東京都
MEET JAPAN 2019	平成 31 年 2 月 28 日 (木)	東京都



台湾 JAPAN インセンティブ旅行セミナー



JNTO 北京インセンティブ商談会



第 28 回国際 MICE エキスポ(IME2019)



シンガポール JAPAN MICE セミナー

(2) 首都圏等における戸別訪問

MICE 各種団体の本部事務局を訪問し、当地域での開催へ導くための情報収集及び開催を働きかけた。(8回 事務局 57件 92案件)

① 平成 30 年 8 月 7 日 (火) ～9 日 (木)	事務局 33 件	案件 58 件
② 平成 30 年 9 月 7 日 (金)	事務局 9 件	案件 19 件
③ 平成 30 年 12 月 6 日 (木)	事務局 4 件	案件 4 件
④ 平成 31 年 1 月 18 日 (金)	事務局 2 件	案件 2 件
⑤ 平成 31 年 1 月 30 日 (水)	事務局 2 件	案件 2 件
⑥ 平成 31 年 1 月 31 日 (木)	事務局 4 件	案件 6 件
⑦ 平成 31 年 2 月 25 日 (月)	事務局 1 件	案件 1 件
⑧ 平成 31 年 2 月 27 日 (水)	事務局 2 件	案件 2 件

(3) 訪日教育旅行受入

訪日教育旅行誘致事業により来静が実現した、韓国からの高校生の受入れを実施した。

・第 26 届盛和塾※世界大会【親子遊学団】

※京セラ株式会社の創業者で名誉会長の稲盛和夫氏関連の塾が現地であり、その親子旅。当初 20 人の予定だったが、台風のため飛行機が欠航し、14 人になった。横浜で盛和塾の会議があり、その後エクスカーションで来静した。清掃工場視察は大好評で、お土産のガラス細工を大量に購入していただいた。

学校名	訪問日	受入学校・企業	生徒 (教員)
仁川税務高校 (韓国)	平成 30 年 10 月 30 日 (火)	清水桜が丘高校	8(2)
仁川ビジネス高校 (韓国)	平成 30 年 12 月 20 日 (木)	駿河総合高校	20(4)

(4) 韓国教育者招請事業

静岡県・浜松市と協働して富士山静岡空港の就航先である韓国の中高生等の教育旅行誘致のため、教育関係者の招請を行った。

招請団体	受入日	受入学校・企業	受入人員
韓国教育者招請事業 (浜松市との協業)	平成 30 年 10 月 30 日 (火)	安東中学校・ふじのくに 地球環境史ミュージアム	11 名

3 MICE 受入支援事業

【目的】主催者の運営サポートを行うことで、参加者の満足度向上を図る。

【年度 KPI】支援件数 181 件 (173 件) 176 件 (3 月末現在)

【当期間の活動及び成果】

実績は下記のとおり。

(1) 国際会議誘致助成金交付事業

国際会議の誘致を促進するため、一定の条件に該当する外国人が参加する国際会議の主催者に MICE 開催経費の一部として、下記のとおり助成した。(合計 2,000,000 円)

① 日本薬剤学会第 33 年会

開催期日：平成 30 年 5 月 30 日 (水) ～6 月 1 日 (金)

開催場所：グランシップ (静岡市駿河区)

参加者数：1,200名（うち外国人参加者6ヶ国20名）

交付金額：200,000円

② アドレナリン受容体国際シンポジウム2018

開催期日：平成30年6月28日（木）～30日（土）

開催場所：グランシップ（静岡市駿河区）

参加者数：200名（うち外国人参加者12ヶ国60名）

交付金額：100,000円

③ 第4回薬食国際カンファレンス

開催期日：平成30年11月14日（水）～16日（金）

開催場所：日本平ホテル（静岡市清水区）

参加者数：300名（うち外国人参加者12ヶ国70名）

交付金額：700,000円

④ JALT（第44回全国語学教育学会年次国際大会）

開催期日：平成30年11月23日（木）～26日（土）

開催場所：グランシップ（静岡市駿河区）

参加者数：1,700名（うち外国人参加者20ヶ国100名）

交付金額：1,000,000円

(2) シャトルバス運行助成金交付事業

コンベンション参加者を最寄りの駅等から大会会場等に移送するためのシャトルバスの運行に要する経費の一部として、下記のとおり助成した。（合計368,700円）

① 全国管工事業協同組合連合会

開催期日：平成30年7月3日（火）～4日（水）

開催場所：グランシップ（静岡市駿河区）

参加者数：650名

交付金額：57,940円

② 東海北陸地区私立幼稚園教育研究静岡大会

開催期日：平成30年6月28日（木）～30日（土）

開催場所：グランシップ（静岡市駿河区）

参加者数：2,300名

交付金額：17,000円

③ 日本考古学協会2018年度静岡大会

開催期日：平成30年10月19日（金）～22日（月）

開催場所：静岡大学（静岡市駿河区）

参加者数：400名（うち外国人参加者4ヶ国10名）

交付金額：159,300円

④ 2018日米医療機器イノベーションフォーラム静岡

開催期日：平成30年11月6日（火）～7日（水）

開催場所：グランシップ（静岡市駿河区）

参加者数：500名（うち外国人参加者3ヶ国50名）

交付金額：24,300円

⑤ 薬食国際カンファレンス

開催期日：平成30年11月14日（水）～16日（金）

開催場所：日本平ホテル（静岡市清水区）
 参加者数：300名（うち外国人参加者12ヶ国70名）
 交付金額：102,060円

- ⑥ 日本在宅看護学会学術集会
 開催期日：平成30年12月8日（土）～9日（日）
 開催場所：静岡県立大学小鹿キャンパス（静岡市駿河区）
 参加者数：600名
 交付金額：32,400円
- ⑦ 第4回 Mt. Fuji Network Forum
 開催期日：平成31年2月22日（金）～23日（土）
 開催場所：日本平ホテル（静岡市清水区）
 参加者数：200名（うち外国人参加者5ヶ国30名）
 交付金額：102,600円

(3) コンベンション開催準備資金貸付事業

貸付要件を満たす主催者に対し、開催準備資金の無償貸し付けを行う事業。今年度は、貸付実績なし。

(4) 歓迎モニュメントの設置や観光パンフレット等の提供による支援

① 歓迎モニュメントの設置

MICE参加者に対し歓迎の意を表すため、大会名入りの歓迎モニュメントを設置した。

設置回数 A=36 B=27 C=16 D=22	静岡=82 藤枝=14 焼津=4 島田=1	101件
--------------------------	-----------------------	------

(3月末現在)

② 観光インフォメーションデスクの設置

MICE開催時に賛助会員企業の協力を得ながら、観光名所や土産品の案内など、参加者の利便性を図るために、案内・販売ブースを設置した。(3件、案内者数143人)

③ パンフレット類およびコンベンション支援 (3月末現在)

- ・駿河の国おもてなしクーポン 66,950部
- ・グルメ&ナイトマップ 65,150部
- ・コンベンションバッグ 支援 29団体 8,036個
- ・吊り下げ式ネームホルダー 支援 17団体 4,345個

(平成30年度 MICE開催支援実績：3月末現在)

種別	支援回数(内国際)	参加者	左の内県外参加者(外国)
Meeting	4 (0)	880人	640人 (0)
Incentive	0 (0)	0人	0人 (0)
Convention	86 (15)	31,656人	17,961人 (593)
Exhibition	5 (0)	90,500人	54,200人 (0)
Event	81 (1)	210,258人	57,010人 (194)
その他	0 (0)	0人	0人 (0)
合計	176 (16)	333,294人	129,811人 (787)

Ⅲ 着地型観光事業

中期計画に基づく KPI		
	平成 30 年度（目標値）	平成 30 年度（実績）
Web サイト閲覧数	1,200,000PV	858,576PV
教育旅行誘致件数	40 校	40 校
着地型商品造成数	2 本	2 本
観光案内所利用者数	127,500 人	179,870 人
船宿「末廣」来館者数	17,800 人	13,031 人

1 観光宣伝事業

【目的】

静岡市のイメージ向上を図るための、ショーウィンドー等活用事業ならびに媒体広告を利用した PR 事業を展開。WEB サイトにおいても静岡市の観光・イベント情報及びコンベンション支援情報等を発信する。

【年度 KPI】

Web サイト閲覧数 1,200 千 PV

【当期間の活動及び成果】

3 月末までの WEB サイト閲覧数 858,576 PV（目標比 71.5%）

(1) 観光パンフレット等作成・配布事業

静岡市の魅力発信と来静者への観光案内及び利便性の向上を目的として、下記のとおり観光パンフレットを作成した。また「日本平夢テラス」や「三保松原文化創造センター」開設に伴う改訂を行うと同時に、「三保松原旅手帳」の多言語版等、新たに作成した。

① 清水港周辺マップ

作成部数 20,000 部（改訂増刷） 12 月 26 日納品

② 三保松原旅手帳

作成部数 10,000 部（改訂増刷） 11 月 30 日納品

③ 平成 31 年版静岡市観光カレンダー

作成部数 1,300 部 11 月 16 日納品

④ わお！マップ静岡市

購入部数 20,000 部（改訂増刷） 2 月 7 日納品

⑤ 静岡市総合観光パンフレット「ぷちりよこ静岡」

作成部数 60,000 部（改訂増刷） 3 月 5 日納品

⑥ 静岡市観光ガイド・道中マップ英語版

作成部数 10,000 部（改訂増刷） 3 月 29 日納品

⑦ 静岡市観光ガイド・道中マップ韓国語版

作成部数 5,000 部（改訂増刷） 3 月 29 日納品

⑧ 三保松原旅手帳（日本語版）

作成部数 40,000 部（改訂増刷） 3 月 11 日納品

⑨ 三保松原旅手帳多言語版（英語・韓国語・繁体語・簡体語）

作成部数 各 10,000 部（新規作成） 3 月 11 日納品

⑩ 日本平・赤い靴リーフレット

作成部数 20,000 部（新規作成） 2 月 28 日納品

- ⑪ 静岡市インバウンドマップ
作成部数 10,000部(新規作成) 3月29日納品
- ⑫ 清水港周辺散策マップ英語版
作成部数 20,000部(新規作成) 3月27日納品

(2) 広告宣伝事業

静岡市のPRおよびイメージ向上を図るため、下記の広告宣伝を実施した。

① ショーウィンドー等活用宣伝

JR静岡駅前地下道および東静岡駅に設置している広告ケースを利用し、静岡市観光をPRした。特に空きケースを活用した「茶氷はじめました!」は大きな成果を発揮しその後の短期契約獲得にも繋がった。また11月~12月にかけて、同じく空きケースを利用し「静岡市観光カレンダー」を告知したところ販売増繋がった。

② 山梨日日新聞 タブロイド判レジャーガイド

夏の誘客促進を図るため、清水みなと祭り・各地の花火大会・海水浴情報など夏のイベントを大いにアピールした。

発行日 平成30年7月8日(日)

発行部数 203,000部

③ 山梨日日新聞 本誌掲載

発行日 平成30年9月29日(土)

発行部数 203,000部

(3) 情報発信事業

①WEBサイト閲覧数 858,576 PV (目標比 71.5%)

11月にオープンした「日本平夢テラス」、3月にオープンした「三保松原文化創造センター」など、新規施設の情報発信をはじめ、ハイキング情報「みどりの道」(静岡市スポーツ振興課作成)を新たに掲載し、静岡市への誘客に努めた。

②全国の観光WEBサイトや旅行雑誌などへの観光情報提供 105件

情報提供場所として多いものは、①三保松原(清水港を含む)、②日本平(久能山東照宮を含む)、③駿府城公園・静岡浅間神社、④薩唾峠(由比宿・興津宿)、⑤“静岡おでん”の順となっている。

(4) 静岡市プロモーション人材事業

8件対応 延べ19名従事

2 観光客誘致事業

【目的】

観光客ニーズ、当地域の強み、市場を意識した提案により観光客の滞在時間の延長や消費、満足度の向上を図る。さらに新たな観光客層の誘客を目指す。

【年度KPI】

教育旅行誘致件数 40校 着地型商品造成数 2本

【当期間の活動及び成果】

教育旅行誘致件数 40校 着地型商品造成 3本

(1) 修学旅行等教育旅行誘致事業

- ① 八王子市立小学校 5 年生移動教室合同下見受入を下記のとおり実施。
実施日：平成 30 年 4 月 26 日（木）～27 日（金）
内 容：八王子市立小学校 19 校 24 名（先生 19 名・学校長 3 名・教委 2 名）による
本年度実施予定の下見受入を静岡市及び株式会社しずおか体験企画と連携して実施。
受入場所：日本平お茶会館、久能山東照宮、東海大学海洋科学博物館、三保松原等
- ② 日本修学旅行協会主催「第 14 回教育旅行シンポジウム」参加
開催期日：平成 30 年 8 月 24 日（金）
開催場所：日本科学未来館 未来館ホール（東京都江東区）
内 容：新学習指導要領の方向性について文科省の考え方、学校のニーズ、旅行会
社の動向、他地域の取組み等、教育旅行誘致のための情報収集を行う。
- ③ 静岡市及びしずおか体験教育旅行と連携をとり、中部横断道を見据え塩尻市や横浜
市・八王子市の各市教育委員会及び小学校（学校長）を訪問し、誘致活動を実施した。
第 1 回 塩尻市 11 月 6 日（火）～7 日（水）
第 2 回 横浜市 11 月 20 日（火）～21 日（水）
第 3 回 八王子市 12 月 4 日（火）～5 日（水）

(2) 国内旅行客誘致事業

① 観光キャラバン隊の派遣

首都圏及び近隣県のメディア等を訪問し、静岡市の魅力を PR するとともに、パンフレット配布等を要請し、観光客誘致と広報宣伝活動によるイメージアップを図った。

ア 甲府市への観光キャラバン

実施日 平成 30 年 7 月 17 日（火）
会 場 山梨県甲府市
内 容 山梨県内からの誘客促進を図るため、市観光課、観光協会、山梨日日新聞社を訪問し、山梨放送ラジオ番組の生出演では「茶氷」を中心に夏から秋にかけての静岡市のイベント・観光 PR を行った。



YBS ラジオ出演

イ ふじのくにしずおか観光大商談会 in 東京

実施日 平成 30 年 9 月 12 日（水）
会 場 ハイアットリージェンシー東京（東京都新宿区）
内 容 静岡県観光協会主催の首都圏旅行会社やメディア等との商談会に参加し、静岡市の観光商品造成を働きかけた。

ウ ふじのくにしずおか観光大商談会 in 名古屋

実施日 平成 30 年 10 月 10 日（水）
会 場 ホテルメルパルク名古屋（名古屋市）
内 容 静岡県観光協会主催の首都圏旅行会社やメディア等との商談会に参加し、静岡市の観光商品造成を働きかけた。

エ ふじのくにしずおか観光大商談会 in 大阪

実施日 平成 30 年 10 月 24 日（水）

会 場 グランキューブ大阪（大阪市）
内 容 静岡県観光協会主催の首都圏旅行会社やメディア等との商談会に参加し、静岡市の観光商品造成を働きかけた。

② 観光展・出展事業

静岡市内、首都圏や近隣県、姉妹都市や友好都市等において開催される観光展示会、プロスポーツ競技場及び大規模イベント会場に観光案内ブースを出展し、静岡市内の主要観光地や旬な情報の紹介をはじめ、グルメ・特産品等を併せて PR し、静岡市内への誘発を図った。あわせて来年に本番を迎える「静岡デスティネーションキャンペーン 2019」に向けた「全国宣伝販売促進会議」も実施した。

ア 第 57 回静岡ホビーショー出展

会 場 ツインメッセ静岡
実施日 平成 30 年 5 月 10 日（木）～13 日（日）
内 容 会場の中心、北館と南館の間にブースを出展し、来場者への観光案内、観光パンフレットの配布を行い、静岡市内の観光 PR を行った。

イ 清水港フラワーフェスタ 2018

会 場 清水マリンパーク
実施日 平成 30 年 5 月 27 日（日）
内 容 来場者へ観光案内、観光パンフレット、賛助会員関連パンフレットの配布を行った。

ウ デスティネーションキャンペーン 2019「全国宣伝販売促進会議」

会 場 グランシップ
実施日 平成 30 年 5 月 15 日（火）
内 容 来年本番を迎える「静岡 DC」を全国に紹介する大規模会議。静岡県知事や酒井理事長が静岡県経済界の代表として出席し、全国に向けて静岡 DC の意義をアピールした。5 地域の観光紹介プレゼンテーションでは、静岡県中部地域代表として当財団職員が SKE48 青木詩織さんとともに「焼津鰹三昧」や臨濟寺特別拝観「今川家の菩提寺臨濟寺で坐禅体験」、「国宝・久能山東照宮／徳川歴代将軍名宝展」と夜間特別拝観「天下泰平の竹あかり」などの PR を行った。商談会では、全国から集まった旅行会社等に静岡県中部地域を PR し、送客を依頼した。

エ J1「川崎フロンターレ 対 V・ファーレン長崎戦」観光 PR 事業

会 場 等々力陸上競技場（川崎市）
実施日 平成 30 年 7 月 22 日（土）
内 容 等々力球場において「川崎フロンターレ」のサポーターに対し、8 月 11 日のアイスタへの来訪を図った。夏休み期間のため予想を上回る反響があり、その結果、8 月 11 日は多くの川崎フロンターレサポーターの来静で大いに盛り上がった。

オ 「金沢百万石まつり 加賀百万石『盆正月』」出展

会 場 金沢市金沢城公園内
実施日 平成 30 年 6 月 2 日（土）～3 日（日）
内 容 静岡市特産品の販売および観光パンフレットの配布を通し、静岡市の PR と誘客促進を図った。（金沢市は集客プロモーションパートナー都市）

- カ J1「清水エスパルス 対 川崎フロンターレ戦」観光 PR 事業
会 場 IAI スタジアム日本平
実施日 平成 30 年 8 月 11 日（土・祝）
内 容 川崎フロンターレのサポーターに対し、観光パンフレットを配布し、静岡市への再来訪を図った。
- キ J1「清水エスパルス 対 北海道コンサドーレ札幌戦」観光 PR 事業
会 場 IAI スタジアム日本平
実施日 平成 30 年 8 月 25 日（土）
内 容 北海道コンサドーレ札幌のサポーターに対し、観光パンフレットを配布し、静岡市への再来訪を図った。“アイスタ”の大型ビジョンで「茶氷ははじめました！」を PR
- ク 静岡市姉妹都市・上越市の観光と物産展
会 場 上越観光物産センター
実施日 平成 30 年 9 月 29 日（土）～30 日（日）
内 容 新潟県上越市で開催されたイベントに出展し、賛助会員による静岡市の物産品の販売及び観光 PR と誘客促進を図った。（静岡市姉妹都市）
- ケ J1「清水エスパルス 対 サンフレッチェ広島戦」観光 PR 事業
会 場 IAI スタジアム日本平
実施日 平成 30 年 10 月 20 日（土）
内 容 サンフレッチェ広島のサポーターに対し、観光パンフレットを配布し、静岡市への再来訪を図った。大型ビジョンで「茶米のススメ」PR
- コ 大道芸ワールドカップ 2019 観光 PR 事業
会 場 駿府城公園内
実施日 平成 30 年 11 月 1 日（木）～4 日（日）
内 容 会場にブース出展し、来場者への観光案内、観光パンフレットの配架を行った。
- サ ふじのくにラグビーワールドカップフェスタ in エコパ 観光 PR 事業
会 場 袋井市 エコパスタジアム
実施日 平成 30 年 11 月 3 日（土・祝）
内 容 2019 年に開催される「ラグビーワールドカップ」イベントに、静岡市のスポーツ振興課とともに参加し、観光 PR を行った。
- シ 佐久市農業祭・友好都市物産と観光展
会 場 佐久市駒場公園・佐久創造館
実施日 平成 30 年 11 月 10 日（土）
内 容 長野県佐久市で開催されたイベントに出展し、賛助会員による静岡市の物産品の販売及び観光 PR と誘客促進を図った。（静岡市友好都市）
- ス 梅ヶ島温泉郷・赤水の滝ライトアップ点灯式
会 場 静岡市梅ヶ島温泉郷 赤水の滝
実施日 平成 30 年 11 月 10 日（土）（～25 日：ライトアップ）
内 容 紅葉が最も美しいこの時期に 15 日間にわたり赤水の滝をライトアップし、手筒花火や和太鼓演奏などで盛り上げ、梅ヶ島地区への誘客を図るとともに“オクシズ”を PR した。

セ 客船 「飛鳥Ⅱ」 船内にて観光 PR 事業

会 場 飛鳥Ⅱ 船内観光デスク

実施日 平成 30 年 11 月 16 日（金）～17 日（土）

内 容 「飛鳥Ⅱ」に乗船し横浜港から清水港までの航海中に船内観光デスクにて、オープンしたばかりで話題の「日本平夢テラス」を中心に静岡市の観光 PR を実施し、乗船客への“おもてなし”を図った。

ソ タミヤフェア 出展

会 場 ツインメッセ静岡

実施日 平成 30 年 11 月 17 日（土）～18 日（日）

内 容 会場にブース出展し、静岡市の観光の映像も交えながら、“オクシズ”をメインに観光 PR を行い、2019 年度版静岡市観光カレンダーを販売した。

タ 産業フェアしずおか 2018 出展

会 場 ツインメッセ静岡

実施日 平成 30 年 11 月 24 日（土）～25 日（日）

内 容 南館観光ゾーンに設置された観光インフォメーションにて来場者に対し市内観光地の紹介を行い、静岡市観光カレンダーの販売も行った。

また、佐久市（静岡市友好都市）と上越市（静岡市姉妹都市）より出展いただき大変賑わいを呈した。懇談会では清水区長他行政も含め両市の関係者と交流を図り、絆を深めた。全面開通まであと一歩まで迫った「中部横断道」については関心も高く様々な交流に向けて意見交換を行った。

チ クリスマスフェスタ 2018 出展

会 場 ツインメッセ静岡

実施日 平成 30 年 12 月 8 日（土）～9 日（日）

内 容 会場にブース出展し、観光 PR を行うとともに、静岡市観光カレンダーの販売も行った。女性客が多く大変賑わった。

ツ 客船 「飛鳥Ⅱ」 船内にて観光 PR 事業

会 場 飛鳥Ⅱ 船内観光デスク

実施日 平成 30 年 12 月 20 日（木）～21 日（金）

内 容 「飛鳥Ⅱ」に乗船し横浜港から清水港までの航海中に船内観光デスクにて、清水港周辺や三保松原などを中心に静岡市の観光 PR に努めた。

テ 静岡マラソンフェスタ 2019

会 場 青葉シンボルロード

実施日 平成 31 年 2 月 23 日（土）

内 容 静岡マラソン前日イベントに出展し、静岡市の観光 PR を行った。翌月にグランドオープンする「三保松原文化創造センター・開館記念祭」の他、大会参加者に関心が高いと思われる、静岡市井川を中心に展開している「トレラン」やハイキング情報について併せて PR を行った。

ト ふじのくにラクビーワールドカップフェスタ in エコパ

会 場 袋井市 エコパスタジアム

実施日 平成 31 年 3 月 3 日（日）

内 容 2019 年に開催される「ラクビーワールドカップ」の関連イベントに、静岡市のスポーツ振興課とともに参加し、観光 PR を行った。

③ 旅行商品企画販売事業

静岡市発着の特別な旅行プランやプログラムを企画販売実施し、地域資源の商品化を進めることで、地域の稼ぐ仕組みを構築した。

2018年5月には、静岡DCの“レガシー”として定番商品にステップアップさせるため、「臨済寺坐禅体験」を実施し、550名の集客に成功した。この商品は2019年の静岡DC本番においての静岡中部地区の“目玉商品”として期待されている。この「臨済寺特別拝観」については、次年度は新たに「写経体験」を追加し、特別感をより充実させることで、前回以上の集客、売上増を見込んでいる。また、職員1名が、国内旅程管理研修を受講し、国内旅行の添乗実施可能な資格を得た。



臨済寺坐禅体験

3 観光客等受入事業

【目的】

観光案内所を運営し、観光地誘客や、産品購入等を促進する。

【年度 KPI】

3案内所利用者数	127,500人	(3月末時点)	目標比	141.1%
末廣来館者数	17,800人	(3月末時点)	目標比	73.2%

【当期間の活動及び成果】

以下のとおり

(1) 観光案内所運営事業

※3案内所計 179,870人

- ① 静岡駅総合観光案内所(静岡駅北口) 3月末 114,453人(前年同期比 105.2%)
- ② 静岡市静岡駅観光案内所(静岡駅南口) // 29,075人(前年同期比 89.3%)
- ③ 静岡市清水駅前観光案内所 // 36,342人(前年同期比 247.2%)
- ④ はごろも情報ひろば「みほナビ」 // 48,772人(前年同期比 67.3%)

※清水駅前案内所は12月から「ちびまるこちゃんマンホールカード」の配布により来所者が増加した。

※みほナビは三保松原文化創造センター建設のため12月12日で閉所。1月18日から3月29日まで屋外の臨時案内所において案内業務を実施した。

(2) 船宿「末廣」運営事業

外国客船の乗船客や国内外から訪れた観光客に対し、清水港及びその周辺地域の歴史に関する資料展示や観光と物産の情報を提供した。また、今年度初めて「駿河東海道おんぱく」に参加し、お茶を楽しむ体験教室を行った。

【3月末 入館者数 13,031人(前年同期比 99.0%)】

(3) 観光ボランティア活動支援事業

支援事業選定委員会による審査の結果、観光ボランティアガイド団体に対し、助成金を交付した。

- ① 静岡案内人 駿府ウェイブ 300,000円
- ② 清水区観光ボランティアガイドの会 100,000円

(4) 大型客船寄港時受入事業

下記客船入港時、清水港日の出埠頭にて、臨時観光案内所及び特産品販売所を設置した。

①外国客船「ノルウェー جان・ジュエル」	4月2日(月)
②外国客船「フォーレンダム」	4月10日(火)
③外国客船「ダイヤモンド・プリンセス」	4月12日(木)
④外国客船「スター・レジェンド」	4月13日(金) ※初入港
⑤外国客船「セレブリティ・ミレニアム」	4月13日(金)
⑥外国客船「セレブリティ・ミレニアム」	4月16日(月)
⑦外国客船「フォーレンダム」	4月24日(火)
⑧外国客船「ゴールデン・プリンセス」	4月26日(木) ※初入港
⑨外国客船「ノルウェー ジャン・ジュエル」	4月27日(金)
⑩外国客船「ゴールデン・プリンセス」	4月28日(土)
⑪外国客船「スター・レジェンド」	5月3日(木・祝)
⑫客船 「にっぽん丸」	5月8日(火)
⑬客船 「にっぽん丸」	7月30日(月)
⑭外国客船「スーパースター・ヴァーゴ」	8月2日(木)
⑮外国客船「ダイヤモンド・プリンセス」	8月16日(木)
⑯外国客船「スター・レジェンド」	9月27日(木)
⑰外国客船「セレブリティ・ミレニアム」	10月1日(月)
⑱外国客船「ノルウェー ジャン・ジュエル」	10月7日(日)
⑲外国客船「セレブリティ・ミレニアム」	10月15日(月)
⑳外国客船「スター・レジェンド」	10月15日(月)
㉑外国客船「ウエステルダム」	10月16日(火)
㉒外国客船「スター・レジェンド」	10月17日(水)
㉓外国客船「アムステルダム」	10月18日(木)
㉔外国客船「セレブリティ・ミレニアム」	11月8日(木)
㉕外国客船「セレブリティ・ミレニアム」	11月11日(日)
㉖練習帆船「海王丸」	11月17日(土)
㉗客船 「飛鳥Ⅱ」	11月17日(土)
㉘練習帆船「海王丸」	11月18日(日)
㉙外国客船「ダイヤモンド・プリンセス」	12月8日(土)
㉚客船 「飛鳥Ⅱ」	12月21日(金)
㉛外国客船「ダイヤモンド・プリンセス」	2月13日(水)
㉜外国客船「スター・レジェンド」	3月26日(火)
㉝外国客船「ばしふいっく びいなす」	3月27日(水)

(5) 富士山世界遺産登録5周年記念事業

実施日 平成30年6月23日(土)

会場 はごろも情報ひろば「みほナビ」

内容 三保松原へ来場する観光客に世界遺産登録5周年を迎えたことを広く周知するとともに、静岡市の観光PRを行った。

4 イベント等支援事業

地域振興への貢献と情報発信及び相当程度の集客力が見込まれる下記のイベントに対し、支援事業選定委員会を開催し助成金交付を決定した。

(1) アロハ三保フェスティバル 2018 (助成額 500,000 円)

開催日 平成 30 年 9 月 29 日 (土) ※9/30 は台風接近のため中止
会場 三保ハーバルキャンプ場
参加者数 約 1,000 人
内容 フラ (ダンス) 及びハワイアン音楽演奏のエキシビションを開催。他にフラ、ウクレレ等のハワイアン関連のワークショップやハワイアン関連商品等の販売「三保マルシェ」を開催し交流人口増と経済波及を図った。

(2) 第 16 回清水カップ全国グラウンドゴルフ大会 (助成額 1,000,000 円)

開催日 平成 31 年 2 月 19 日 (火) ~20 日 (水)
参加者数 265 人
会場 日本平会場：日本平ホテル芝生庭園
三保会場：静岡市三保真崎グラウンドゴルフ場
内容 富士山の眺望が美しい季節に、静岡市の代表的な観光地である日本平と三保松原を会場に全国規模の大会を開催し、集まった参加者に競技のみならず、プレーを通じて交流を図るとともに、地元食材を使用した食や特産品の提供などを行い静岡市の魅力や素晴らしさを宣伝した。

(3) 第 22 回日本平梅まつり (助成額 300,000 円)

開催日 平成 31 年 3 月 2 日 (土)
来場者数 4,000 人
会場 日本平梅園
内容 梅園に訪れた観光客に梅ジュースやこんにゃくおでんの提供、お抹茶や甘酒の販売、夜間のライトアップなどを行い日本平梅園の PR を行うとともに、来場者や観光客に日本平と周辺観光地の宣伝を行った。

【収益事業】

【目的】

役割規模、成長に応じた収益を担保し、財政的継続性を高める。

【当期間の活動及び成果】

財団運営における自主財源確保のため、年間を通し下記の事業を行った。

(1) 観光施設に隣接する駐車場の管理・運営事業

・登呂遺跡駐車場運営事業 (年間収入予算額：10,880,000 円)

【大型車 551 台 普通車 22,110 台 夜間 31 台 9,732,350 円】 ※目標比 89.5%

・駿府城跡観光バス駐車場受託事業

【昼間 3,006 台 夜間 396 台】

(2) 地下道ショーケース貸出事業 (年間収入予算額：6,900,000 円)

年間広告掲載 貸出ケース数： 14 件 4,042,536 円

短期広告掲載 貸出ケース数： 7 件 1,120,148 円

計 21 件 5,162,684 円 ※目標比 74.8%

(3) 土産品等販売事業 (年間収入予算額：1,140,000 円)

【689,352 円 (末廣：437,148 円/自販機：252,204 円)】 ※目標比 60.5%

【組織経営】

1 ステークホルダーからの支持獲得

茶氷等、特にお茶関連の取組みの露出効果もあり、茶関連を中心に、支援引き合い数が増加した。

2 財政的継続性 ー収益体質の強化ー

積極的な事業収益の獲得に努め、経費削減を徹底した。

パートナーシップ制度については、導入に向けて引続き検討する。

3 人材育成

観光分野における中長期的な成長と組織の継続的な成長を担う、財団プロパー人材の採用を検討したが、当年度は採用を見合わせた。組織の存続、安定性向上のため、次年度の採用を目指す。

中期計画に基づく KPI		
	平成 30 年度（目標値）	平成 30 年度（実績）
支援引き合い数	8 件	8 件
当期一般正味財産増減額	△9,000,000 円	12,660,974 円
プロパー人材採用数	1 人	0 人

ii 資金調達の状況

① 資金調達

なし

② 設備投資

i 重要な固定資産の取得

静岡事務所移転に伴う建物及び建物附属設備取得（内装工事、電気設備工事等）

ii 重要な設備の新設、増設

iii 重要な固定資産の売却、除却、滅失等

なし

iii 重要な契約の締結

1. 業務名称：「PR リテナー活動業務」

業務内容：「メディアプロモート及び PR 支援」

デスティネーションブランディング事業として、Learn、Tea、Sea の戦略 3 テーマ施策に関する PR プランニング及び首都圏メディアプロモートを行い、パブリシティへの露出による情報流通量の拡大を行う。

契約期間：平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日

契約先：株式会社 朝日広告社 ネットワーク局

契約金額：12,960,000 円

iv 直前3事業年度の財産及び損益の状況

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度 (当該事業年度)
経常収益	222,952,487	239,299,725	277,637,551	376,090,189
評価損益等調整前 当期経常増減額	3,362,456	△7,608,001	△104,339	13,400,652
当期経常増減額	3,362,456	△7,608,001	△104,339	13,400,652
正味財産期末残高	616,883,862	607,630,337	608,185,970	620,846,944

V 評議員会、理事会等に関する事項

1 評議員会

・臨時評議員会（第1回）

決議日：平成30年5月10日（木）

議 題：理事4名選任について

（可決）

・定時評議員会（第2回）

決議日：平成30年6月7日（木）

会 場：浮月楼

報 告：平成29年度事業報告の内容報告について

主たる事務所の移転について

議 題：平成29年度決算書の承認について

（可決）

理事1名選任について

（可決）

評議員1名選任について

（可決）

・臨時評議員会（第3回）

決議日：平成30年10月18日（木）

議 題：理事1名選任について

（可決）

評議員2名選任について

（可決）

監事1名選任について

（可決）

・臨時評議員会（第4回）

決議日：平成30年11月20日（火）

議 題：評議員1名選任について

（可決）

・臨時評議員会（第5回）

決議日：平成31年3月29日（金）

議 題：理事2名選任の件

（可決）

評議員2名選任の件

（可決）

2 理事会

・臨時理事会（第1回）

決議日：平成30年5月1日（火）

議 題：主たる事務所の移転の件

（可決）

評議員に対しみなし決議を提案する件について

（可決）

- ・ 定時理事会（第 2 回）

決議日：平成 30 年 5 月 23 日（水）

会 場：中島屋グランドホテル

議 題：平成 29 年度事業報告及び附属明細書の承認について (可決)

平成 29 年度決算書及び附属明細書の承認について (可決)

運営組織及び事業活動の状況の概要等について (可決)

定時評議員会の招集について (可決)

報 告：職務執行状況の報告について

- ・ 臨時理事会（第 3 回）

決議日：平成 30 年 10 月 9 日（火）

議 題：評議員に対しみなし決議を提案する件について (可決)

- ・ 臨時理事会（第 4 回）

決議日：平成 30 年 11 月 13 日（火）

会 場：浮月楼ギャラリー館

議 題：平成 30 年度補正予算について (可決)

評議員に対しみなし決議を提案する件について (可決)

報 告：職務執行状況の報告について

その他：地域連携 DMO 推進事業の進捗状況報告について

- ・ 臨時理事会（第 5 回）

決議日：平成 30 年 12 月 27 日（木）

議 題：重要な契約の締結について (可決)

- ・ 定時理事会（第 6 回）

決議日：平成 31 年 3 月 26 日（火）

会 場：クーポール会館

議 題：平成 31 年度事業計画及び収支予算について (可決)

重要な契約の締結について (可決)

国際会議誘致助成金規程の一部改正について (可決)

シャトルバス運行助成金規程の一部改正について (可決)

職員給与規程の一部改正について (可決)

評議員に対しみなし決議を提案する件について (可決)

常務理事の停止条件付き選定について (可決)

資金運用執行責任者の選定について (可決)

支援事業選定委員会委員の選任について (可決)

静岡市外郭団体経営計画書の策定について (可決)

報 告：職務執行状況の報告について

VI 一般法人法第 90 条第 4 項第 5 号に規定する体制の整備の決定及び運用状況の概要

○諸規定の改正状況

- ① 嘱託職員、臨時職員等の給与、勤務時間、休日、休暇等に関する取扱い要項の一部改正
- ② 職員の自家用車の業務使用に関する要綱の制定
- ③ 業者選定部会要綱の制定
- ④ 登呂駐車場の管理要綱、同通常営業時間外駐車場の取扱い要領の一部改正
- ⑤ 「心の健康づくり計画」作成
- ⑥ 国際会議誘致助成金規程の一部改正（平成 31 年 4 月 1 日施行）
- ⑦ シャトルバス運行助成金規程の一部改正について（平成 31 年 4 月 1 日施行）
- ⑧ 職員給与規程の一部改正について（平成 31 年 4 月 1 日施行）

○危機管理及びリスク管理等に関する研修への参加状況

- ・開催日：平成 30 年 11 月 1 日（木）
内 容：衛生推進者養成講習会（職員 2 名参加）
- ・開催日：平成 30 年 12 月 26 日（水）
内 容：コンプライアンスと個人情報保護研修（職員 12 名参加）
- ・開催日：メンタルヘルスマネジメント研修
内 容：平成 31 年 2 月 13 日（水）（職員 7 名）

【監査等実施状況】

平成 30 年 5 月 10 日（木）午後 2 時 30 分より、当財団執務室において、監事による決算監査を実施

【公益財団法人変更登記に関する事項】

- (1) 平成 30 年 6 月 理事の変更登記
- (2) 平成 30 年 6 月 評議員及び理事の変更登記
- (3) 平成 30 年 6 月 主たる事務所移転登記
- (4) 平成 30 年 11 月 理事、評議員及び監事の変更登記

【行政庁への届出事項】

- (1) 平成 30 年 6 月 事業報告等に係る届出
- (2) 平成 30 年 7 月 評議員及び理事の変更届出
- (3) 平成 30 年 7 月 主たる事務所の所在場所の変更届出
- (4) 平成 30 年 12 月 評議員、理事及び監事の変更届出
- (5) 平成 31 年 3 月 事業計画等に係る届出

【役員に関する事項】

平成 30 年度における役員等の就退任の状況

区 分	年度当初	就 任	退 任	3 月 末
評議員	17 名	4 名	4 名	17 名
理 事	22 名	6 名	6 名	22 名
監 事	2 名	1 名	—	3 名

<別紙1>

公益財団法人するが企画観光局 評議員名簿

敬称略

役職名	氏名	役職
評議員	今田 智久	静岡鉄道株式会社代表取締役社長
評議員	稲森 智志	焼津信用金庫地域貢献部長
評議員	梅島 毅	株式会社テレビ静岡事業局長
評議員	遠藤 聡	株式会社静岡第一テレビ事業局長
評議員	大井 一郎	株式会社ドリームプラザ代表取締役社長
評議員	大石 裕之	スルガ銀行株式会社静岡ブロック長・静岡支店長
評議員	大橋 弘	株式会社静岡銀行常務執行役員・地方創生担当営業副本部長
評議員	加藤 滋幹	株式会社近畿日本ツーリスト首都圏静岡支店長
評議員	亀山 祐次	静岡信用金庫常務理事経営相談部長
評議員	神戸 重敏	静岡県文化・観光部観光交流局長
評議員	後藤 弘知	株式会社清水銀行理事支店営業部長
評議員	佐藤 克彦	しずおか信用金庫業務サポート部長
評議員	杉浦 孝典	株式会社 JTB 静岡支店長
評議員	竹内 圭介	株式会社静岡朝日テレビ取締役
評議員	中島 一彦	静岡市観光交流文化局長
評議員	三浦 忠司	島田信用金庫理事(地方創生担当)
評議員	村松 重治	株式会社静岡新聞社常務取締役

平成 31 年 3 月 31 日現在

公益財団法人するが企画観光局 理事・監事名簿

敬称略

役職名	氏名	役職
理事長	酒井 公夫	静岡鉄道株式会社代表取締役会長
副理事長	久保田 隆	静岡商工会議所観光・飲食部会長
副理事長	大石 剛	株式会社静岡新聞社代表取締役社長
専務理事	木村 精次	公益財団法人するが企画観光局専務理事
理事	飯塚 真也	焼津市交流推進部長
理事	出野 勉	富士山静岡空港株式会社参与
理事	遠藤 修	清水港客船誘致委員会委員・アオキトランス株式会社代表取締役社長
理事	大石 貴生	静岡市観光交流文化局次長
理事	大場 知明	静岡商工会議所専務理事
理事	奥村 昭博	静岡県公立大学法人静岡県立大学副学長
理事	榊原 昇次	静岡県中部地区商工会連絡協議会会長
理事	佐久間章次	島田商工会議所専務理事
理事	杉浦 衛	藤枝商工会議所専務理事
理事	鈴木 洋一	株式会社エスパルスドリームフェリー代表取締役社長
理事	辻 良典	牧之原市産業経済部長
理事	内記 秀夫	藤枝市産業振興部商業観光局長
理事	中野 裕文	川根本町観光商工課長
理事	中村 智浩	株式会社静岡銀行地方創生部長
理事	中山 孝宏	吉田町産業課長
理事	府川 尚弘	静岡ツーリズムビューローディレクター
理事	村松悌三朗	焼津商工会議所専務理事
理事	谷河 範夫	島田市産業観光部長
監事	佐藤 正欣	SRC・総合労務センター副所長
監事	西ヶ谷博行	あさひ税理士法人代表社員
監事	吉田 雄一	吉田雄一会計事務所所長

平成 30 年度 事業報告の附属明細書

(平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで)

重要な事項については、平成 30 年度事業報告にすべて記載されているため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定されている、「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。

公益財団法人するが企画観光局
理事長 酒井 公夫